

(平成22年4月1日現在)

1 推進プロジェクトチーム

プロジェクトチーム名	目的	設置・開催・委員	平成21年度の取り組み内容
福祉教育推進プロジェクトチーム	地域の中に住む様々な立場の人同士が継続的に交流する中で自然と認め合い、理解しあえる機会を作り、地域の中での支えあいの風土作りを目指します。	設置：4月24日 開催回数：9回 委員人数：6人	・学校での取り組み状況の現状把握。 ・福祉教育セミナーの企画・開催
たまり場プロジェクトチーム	身近な場所で誰でも気軽に集まることのできる「たまり場」を立ち上げる手伝いや運営の後方支援などを行います。	設置：4月14日 開催回数：8回 委員人数：6人	・たまり場の開設への協力(2件) ・先駆的なたまり場の情報収集及び視察 ・たまり場についての啓発活動
相談窓口プロジェクトチーム	困りごとが起こった時にまず相談できるところを学区の中にもつくり、地域の個別の困りごとを昭和区社協や専門機関、福祉推進協議会などにつなげられるようにする。	設置：4月16日 開催回数：11回 委員人数：6人	・相談窓口の場所、役割などについての検討 ・「こころんお助けコーナー」の名称を発案 ・相談窓口についてのPR活動
情報冊子作成プロジェクトチーム	困ったときにどこにも相談できず地域で孤立することのない様、相談先を見つけるための情報提供ができる冊子を作り、身近な相談相手を見つけたり活動している人同士が知り合ったりすることで助け助けられる人のつながりを作っていきたい。	設置：4月14日 開催回数：6回 委員人数：7人	・困りごとについての情報収集 ・担い手の発掘 ・情報冊子の作成方法、配布方法の検討
セーフティネット委員会	困った人の相談(ニーズ)を受け止め、解決のため適切な機関等につなぐ仕組みづくりと、そこから広がる専門職のネットワークづくりを推進	設置：6月30日 開催回数：委員会2回	・昭和区における保健・医療・福祉の情報冊子の作成

	<p>することにより、昭和区における児童、障がい、高齢の分野を超えた、保健・医療・福祉の包括的なケアシステムを築いていくことを目指します。</p>	<p>作業部会 9 回 委員人数：20 人</p>	
事務局プロジェクトチーム	<p>他の5つのプロジェクトチームに属さない計画項目の推進に取り組む他、全プロジェクトチーム間の情報の賭け橋としての役割と事務局内の各セクションの連携促進を図ることにより、“総合支援型社協”を目指します。</p>	<p>設置：4月1日 開催回数：12 回 委員人数：10 人</p>	<p>・各プロジェクトチームの状況の確認 ・“総合支援型社協”を目指し事務局内5つの班の設置と取り組みの促進 ネットワーク班 マナーアップ班 研修班 社協 PR・環境整備班 情報共有・コミュニケーション班</p>

(2)プロジェクトチーム代表者会の開催

開催回数	開催日時等	内容
第1回（プロジェクトチーム交流会を兼ねる）	<p>8月10日（月） 17:30～19:30 参加者数 58人</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各プロジェクトチームの状況について 事務局プロジェクトチーム及び各班の状況について 講義「第2次地域福祉活動計画の推進に向けて」 ～日本福祉大学 原田先生
第2回	<p>12月9日（水） 17:30～19:30 参加者数 16人</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各プロジェクトチームの取り組み状況について 豊中市の視察について
第3回	<p>2月19日（水） 17:30～19:00 参加者数 15人</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各プロジェクトチームの取り組み状況について 豊中市の視察について